

# LINK IMPACT

Vol.3

**持続可能な食料生産**の実現に挑戦する事業者が集結  
大学・高専ともゆかりのある3社の個性が、共創を生み出す



株式会社トクイテン  
花澤 貴文 氏

AI・ロボット技術と自社農場での有機栽培のノウハウを組み合わせた、ミニトマトの自動収穫・自動選別などの農作業自動化により、省人化・生産性向上を実現。

 tokuiten



株式会社FieldWorks  
山岸 開 氏

比較的低コストで導入でき、操作も容易で、狭い畝間にも対応できる薬剤散布ロボット「ウネマキ」などの小型ロボット技術を活用し、農作業の省力化・作業負担の軽減を実現。

 FieldWorks



株式会社エンドファイト  
風岡 俊希 氏

1万株以上の独自の植物内生菌のライブラリーを活用した、植物の生育環境や個別ニーズに応じた微生物ソリューションを提供し、植物の生育促進・環境ストレス耐性の向上を実現。

 endophyte

2026

12.3 日 17:00 - 19:00  
（16:30 開場）

【会場】

THE LINKPILLAR1 NORTH 6階  
「Studio1」ワークショップルーム1

【プログラム】

第1部 オープニング  
第2部 IMPACTピッチ  
第3部 交流会

【共催】

 日本政策金融公庫

定員

30名

こんな方におすすめ

- ☑ 持続可能な食料生産に関心のある方
- ☑ 新しい技術・パートナーを探している方
- ☑ 登壇者とつながりたい方

参加申込はこちら

